



平成 27 年 11 月 10 日

各 位

会社名

TOMOEAWA登記社名：株式会社巴川製紙所
コード番号 3878(URL <http://www.tomoe-gawa.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 井上 善雄

問合せ先 取締役常務執行役員

CFO 経営戦略本部長 山口 正明

(T E L 0 5 4 - 2 5 6 - 4 3 1 9)

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 15 日に公表した平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,000	百万円 200	百万円 200	百万円 100	円 銭 1.96
今回実績 (B)	16,965	241	133	△4	△0.08
増減額 (B - A)	△34	41	△66	△104	—
増減率 (%)	△0.2	20.9	△33.4	—	—
(ご参考)前第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	16,546	318	382	398	7.82

2. 差異の生じた理由

第 2 四半期累計期間の業績につきましては、ディスプレイ関連製品の受注減少や洋紙関連の既存製品での市場縮小などによる減収があったものの、中国事業に関する子会社 2 社を新たに連結対象に加えたトナー事業と機能紙関連事業が堅調に推移したことや円安の恩恵もあり、売上高はほぼ業績予想値通りとなり、営業利益は業績予想値を上回る結果となりました。一方、経常利益は、ディスプレイ関連事業の持分法適用関連会社の業績が想定を下回り、持分法による投資損失が増加したことなどもあったことから業績予想値を下回りました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、取引先との契約解除に伴う損失を特別損失に計上したことなどにより業績予想値を下回りました。

なお、平成 28 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、堅調なトナー事業での売上増やエネルギーコストの削減、持分法適用関連会社の業績改善などが見込まれることから、現段階では修正はございません。

以 上